

# 化学物質調査における 問題点

2010/11/17

黒田電気株式会社  
営業推進本部 原 俊明

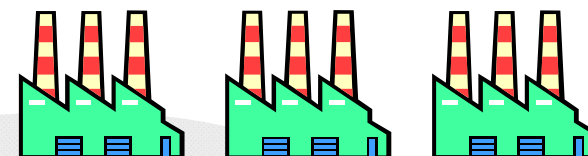
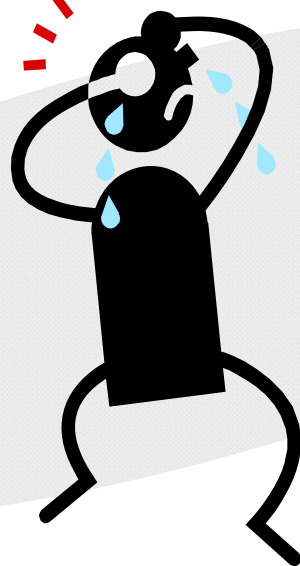
# 調査が円滑に進まない！

法規制の変化

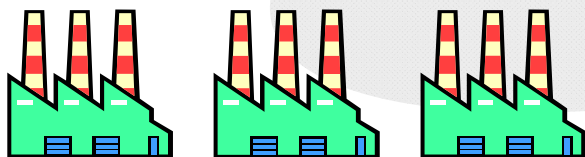
各社独自の調達基準

異なる回答フォーマット

川上メーカーから  
回答が届かない



川下メーカーからの  
要求が厳しく  
対応できない



## 川上メーカー様の声

### 会社として…

- 商社なので化学物質調査そのものに対応できません。
- 自社書式の回答しか提出しません。  
各社の書式への転記は、黒田電気で行って下さい。
- 「保証書」の発行は出来ません。

## 川上メーカー様の声

会社として…

■PC操作そのものが困難。  
FAXで何とかならないか？

…といったケースも

→ なぜ？なにが？ネックになっているのか  
明確にして頂き、川下メーカー様と  
相談をしながら解決していく。

## 川上メーカー様の声

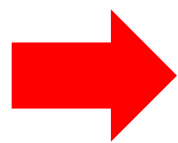
### REACH対応について

- REACH調査自体無意味であるし責任も負えない。  
分析費用を負担して頂けるのなら考慮する。
- 1500もの物質を調査するのは非現実的。  
SVHCの調査だけではダメなのか。

## 川上メーカー様の声

### REACH対応について

■**原材料メーカーから（特に金属材料について）AISが回収できない。  
よって、完成品としてのAISデータが作成できない。**



**最大限のデータを入手し、  
川下メーカー様と相談をしながら  
解決していく。**

## 川下メーカーからの要求

### 調査データについて

- 100%組成を開示したデータが必要。
- AIS形式でないシステムが受け付けない。  
調剤であってもAISの作成が必要。
- 納入品が成型品であっても、各部材のMSDSplusの添付が必要。

## 川下メーカーからの要求

### 調査データについて

■ JAMP書式、JGPSSI書式、同時に  
両方の提出が必要である。

➔ 川上メーカー様の負担をなるべく  
軽減できるように、相談しながら進める。



## 川下メーカーからの要求

### 高精度分析について

- 1年に1度の更新が必要である。
- 特定の分析機関を指定される。  
分析機関のISO取得状況の調査が必要、  
といったケースも。

## 川下メーカーからの要求

### 高精度分析について

■データ提出時に、別途その内容をサマリーにしたエクセル表の提出が必要。

➔ 必ず費用分担に関わる問題が発生する。

営業部門とも相談しながら対応する。

## 川下メーカーからの要求

### 保証について

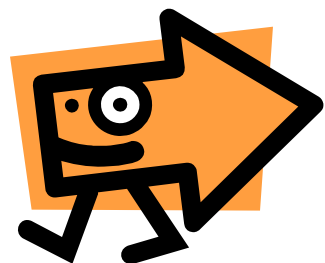
- 納入品を明記した保証書はNG。  
既存品及び今後発生する新規品について一括で提出しなければならない。
- 指定の文言を一言一句変えてはならない。  
➔ 基本的には川上メーカー様の保証内容通りの保証書を発行し、提出する。

## 川下メーカーからの要求

その他...

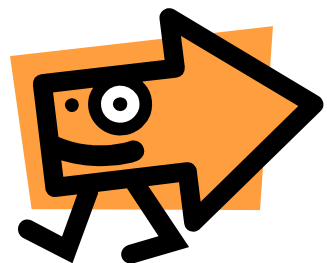
■生産中止になっているものや  
過去数年間納入していないものについて  
調査依頼が来る。

**登録品全てについて、一括で依頼が届く  
場合がほとんど。本当に必要なものだけに  
絞って頂けるよう交渉する。**



# 黒田電気の取り組み

- 対応の好ましくない仕入先様については  
品質保証部から営業部へ  
取引中止を勧告する。
- RoHSもしくはELV対応品か否か  
不明な商品は出荷をストップ。
- 新規商品発生時には  
規定の調査書類を仕入先様から回収。  
一定期間のうちに書類が揃わなければ  
発注をロックする。



# 各種調査の現況 (2010年9月末現在)

## ■MSDSplus, AIS

依頼件数 約7000件 回答済 約4600件

## ■JGPSSI (Ver.4~)

依頼件数 約3100件 回答済 約1900件

## ■JAMAシート

依頼件数 約2000件 回答済 約1600件

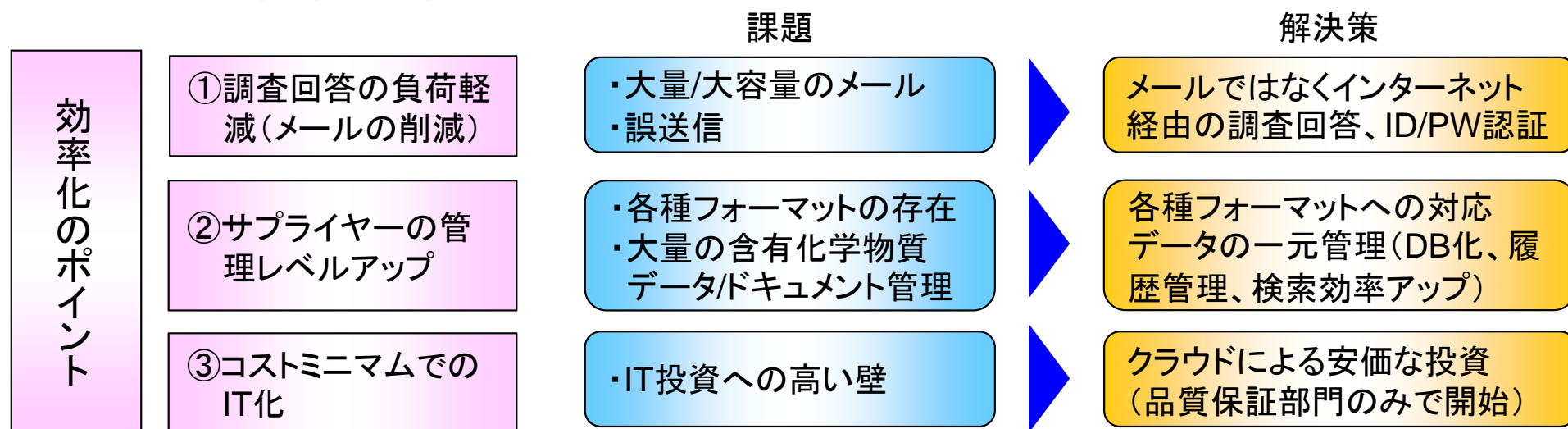
# 環境データの調査・回答業務の効率化に関する取り組み

商社、部品メーカーにおける環境データの調査・回答業務の苦労は、今後も続いていく

改善可能な項目に対して効率化を図り、負荷を軽減していく必要がある

- ①煩雑な調査・回答業務の効率化
- ②サプライヤー企業の管理レベル・回答効率の向上

黒田電気は、サプライヤー企業との環境データの調査・回答業務の効率化を目的として、ITツール(ChemiKarte : TIS株式会社)を利用した実証実験に取り組んでいます



ご静聴  
ありがとうございました。